

「埼玉りそな発！ベンチャー企業ミートアップ」 ～IT・DX関連企業特集～

地方の成長意欲の高いベンチャー企業に対してプレゼン機会を定期的に設け、東京圏のVC・大企業等とのネットワークを構築する機会を提供し、ベンチャー企業の成長を応援します！

2022年6月24日(金) 15:00-16:30

co-organized by  **埼玉りそな銀行**

オンライン開催



エニーシステム株式会社(埼玉県川口市)
今までにない「見守り介護ロボットバイタルデータバンド
(パルスハートバンド)」



株式会社ケノンソフト(埼玉県川越市)
ドローン、ロボットを利活用したICT化社会の促進について



インテグレーションテクノロジー株式会社(埼玉県和光市)
光学関連のシミュレーションと、モデルベース開発について



株式会社ONZO(埼玉県さいたま市)
ECサイトの体験をバージョンアップ！
ECサイトにレンタルをボタン一つで実装するMARVLE

◆ お申込方法 ◆

りそなグループセミナー受付サイトからお申込み下さい

受付サイト ▶ <https://bp.resona-gr.co.jp/public/application/add/14129>

注:お申し込み期日は6月22日(水)17:00 までとさせていただきます。



個人情報の取り扱い

本セミナー参加申込みにかかる個人情報は、主催者・共催者のみで利用させていただきます。また、本申込みに記載された個人情報は、本セミナーの運営の他、主催者・共催者からのご案内に利用させていただきます。なお、利用目的の全文など個人情報の取り扱いについては、各機関のホームページをご覧ください。

個人情報の管理において責任を有する者の名称：埼玉りそな銀行

●関東経済産業局: <https://www.meti.go.jp/policy/kojinjyohohogo/seido.html>

●関東財務局: <https://lfb.mof.go.jp/kantou/mail/p-policy.html>

●独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部: <https://www.smrj.go.jp/rule/index.html>

●埼玉りそな銀行: https://www.saitamaresona.co.jp/util/kojin_jouhou.html

お問い合わせ先

主 催 関東経済産業局／関東財務局／独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部／共催 埼玉りそな銀行
<セミナーに関するお問い合わせ> 関東経済産業局 地域経済部 産業技術革新課(鈴木・福田) TEL:048-600-0236
<お申込方法に関するお問い合わせ> 埼玉りそな銀行 法人部 創業支援デスク(今井) TEL:048-814-5379

エニシステム株式会社 代表取締役 秋野 欣正		所在地：埼玉県川口市 設立：2014年4月
ホームページ	http://anysystem.co.jp/	期待事項
PR事項	当社は、2014年に起業、旧日本オリベッティの医療系システム開発チーム部門が前身で、ブラウザシステムを開発、Web化を早く実現し、現在は業務系ソフトの受託開発、自社ブランドの介護支援システムを開発提供している。また、2016年ものづくり補助事業で情報提供装置、情報提供方法および情報提供プログラム（特許6372719、特許6762571）を開発し2018年に特許を取得した。同年「MultiKISライセンス」経営革新計画承認。2018年ストレスチェック製品開発、2021年「バイタルデータバンド」経営革新計画承認。今年、ものづくり補助事業に採択、見守り介護ロボットの試作開発を行っている。	・資金調達 ・業務提携 ・販路拡大
テーマ	今までにない「見守り介護ロボットバイタルデータバンド（パルスハートバンド）」	

現在、開発中のものづくり補助採択事業の「見守り介護ロボット」をご紹介します。

バイタルデータ（心拍数、体温、歩数、等）を取得できる代表的なアップルウォッチ等のスマートウォッチがあり、コンシューマー用に製品化されています。パルスハートバンドはSPO2測定機能を加え、視点を変えて集中管理、一括管理を目的とした業務用システムを説明する。

第一フレーズの介護施設等の入居者様の安心、安全の見守り介護ロボット、バイタルデータをクラウドに蓄積され、A P I を実装したプラットフォームを他社メーカーに提供し、システム開発が可能となる。介護施設をはじめフィットネス施設等、健康管理が必要なシーンに利用できる。

株式会社ケンソフト 代表取締役 平野 京子		所在地：埼玉県川越市 設立：2018年6月
ホームページ	https://www.kenonsoft.com	期待事項
PR事項	当社は、主に通信キャリア系、インフラ系のシステム開発において、要件定義、設計～製造・試験と一連の業務開発支援に携わっている。加えて、S D G Sの側面からITを融合させた新たなビジネスの拡大を目指しており、ドローンを活用した点検業務のD X 化の促進やロボットの自動操作、ゲームの制作を通じ対面型かつオンライン型によるプログラミング教育サービスを提供している。現在、埼玉県内の自治体と橋梁点検モデルプロジェクト推進中。	・資金調達 ・業務提携 ・販路拡大
テーマ	ドローン、ロボットを利活用したICT化社会の促進について	

当社の成長戦略であるドローン事業および教育事業について紹介

①ドローン事業：本事業では、主に橋梁、測量、太陽光パネルといった点検業務を産業用ドローンを活用し、データ収集・格納、分析、閲覧に至るまで、クラウド上にシステムを構築し、AIを絡めた自動点検に取り組んでいる。

②教育事業：教育用のドローン、ロボットを活用した体験型プログラミング学習およびゲーム制作をWeb上にて行うオンライン型プログラミング学習のサービスに取り組んでいる。

インテグレーションテクノロジー株式会社 代表取締役社長 船田 浩良		所在地：埼玉県和光市 設立：2011年7月
ホームページ	http://www.int-tech.co.jp/	期待事項
PR事項	理研ベンチャーとして、高度化・複雑化される製造業の要請の応え、統合化された技術を顧客に提供する。 2011年7月 会社設立（資本金1450万円）、同年8月理研ベンチャー認定 増資（資本金1750万円） 2014年4月 理研と光学素子シミュレーションについて共同研究（5年間）スタート 2017年5月 豊田通商系のネクスティエレクトロニクスから出資を受け資本金2450万円に増資 2019年3月 埼玉りそな銀行から出資を受け資本金2950万円に増資（インキュベーションファンド） 2020年1月 テクノプロから出資を受け資本金4950万円に増資 2020年3月 沖縄県に子会社（リアルコネクト株式会社）を設立 今後、これまで開発した商品を本格販売するとともに、自動運転（AD/ADAS）領域についても案件が増えており、今後MaaS等も含めて事業拡大を図る	・資金調達 ・業務提携
テーマ	光学関連のシミュレーションと、モデルベース開発について	

光学関連のシミュレーションと、モデルベース開発について、当社の技術内容や実施しているプロジェクトの内容を紹介する。

①ガラスモールドシミュレーション：世界初の市販シミュレーションプログラム

②モデルベース開発：今後、リアルとバーチャルをいかに組み合わせるかが、製造業の競争力のキーとなる。MBDの市場を広げ、シミュレーションを真に役立つものとして提供していく

③当社の受託開発事例、製造業向けのデジタルツイン技術に関する国のプロジェクトへの当社の参画と実施内容

株式会社ONZO 代表取締役 知場 啓志		所在地：埼玉県さいたま市 設立：2018年7月
ホームページ	https://marvle.awa-biz.com/	期待事項
PR事項	今回プレゼンする「MARVLE」は、ECサイトにレンタルボタンを配置し、レンタルと購入の境界を消失させていくサービスである。ECサイトでの体験は、実店舗での違い、実際に商品の機能や使用感を体験することができず、商品への理解が進まない中で購入を決定しなくてはならないが、「MARVLE」を導入することで、よりユーザーフレンドリーな体験を提供できる。さいたま市ビジネスコンテストグランプリ受賞 THE SEEDよりシード出資。	・資金調達 ・業務提携 ・販路拡大
テーマ	ECサイトの体験をバージョンアップ！ECサイトにレンタルをボタン一つで実装するMARVLE	

MARVLEの事業内容とビジネスモデル。特に、レンタルに必要な諸機能とレンタル期間での、企業-ユーザー間のインタラクティブなコミュニケーションの演出。具体的な対象セグメントやデータ分析、マーケティングの計画。